

## 【水の里の旅コンテスト2018 応募企画】

### 【一般部門】

Tabayama Base

『多摩川の源流体感キャンプ in 丹波山村』

(観光地域：山梨県 北都留郡丹波山村)

【日程】	1泊2日		
【実施時期】	夏		
【催行人員】	15名(最少催行人員：5名)	【お勧めする旅行者層】	小学生以上の子供連れ
【旅行代金】	16,000円～ (大人1名)	【内訳】	
		シャワークライミングガイド代 7000円 森林インストラクターガイド代 2000円 キャンプ場使用料 2000円 温泉代 300円 食費 4700円	
【企画趣旨(伝えたいポイント及び旅行者が満足するポイント)】			
<p>多摩川の上流域に位置する丹波山村は、村の約97%を森林が占めており、そのうち67%は東京都の水源涵養林です。豊かな木々に守られた源流の川の美しさを体感するとともに、森林が川を守るメカニズムや取り組みを学ぶことで、身近な水の大切さについて学べるプログラムです。</p> <p>【シャワークライミング】 ウェットスーツやライフジャケット、ヘルメットを着用して、川を歩いたり泳いだりするアクティビティです。清流や渓谷の美しさと、アドベンチャラスな自然を体感できます。</p> <p>【地元の取り組みや川の自然観察】 川を守るために農薬を使わない農業を行っていることを、収穫体験を通じて知るとともに、上流域の農業についても学びます。鹿肉などのジビエ料理を味わいながら、森林の獣害やその対策についても学ぶことができます。また、水温調べや生き物調べなどを行い、上流と下流の川の違いを学びます。</p> <p>【ダム役割と森林の保全】 ダムを見学し、ダムの役割や水源涵養林の基礎知識を学びます。森林インストラクターによる自然観察指導を通じ、森林保全についての基礎知識を得ます。</p> <p>【自然に包まれリラックス】 キャンプ場はテント泊です。たき火を囲んで語ったり、満天の星を眺めて過ごしたり、川のせせらぎに包まれたリラックスタイムを味わえます。</p>			
【安全確保のための配慮】	【旅行者の満足感を高めるための工夫、快い旅行にするための配慮】		
<p>地元で生まれ育った丹波山倶楽部のガイドが、全日程をサポートします。シャワークライミングは保険に加入。丹波山倶楽部のチーフガイドは、ガイド歴10年以上のキャリアがあります。緊急時に本部との連絡が取れるよう複数のガイドが同行し、車も複数用意します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・源流域の沢は、ガイドやシャワークライミングの装備がないと行けないエリアです。清流と森林浴とアドベンチャラスな気分を満喫できます。</li> <li>・猟師や山岳ガイドをしているスタッフが、丹波山の自然や歴史、文化について説明し、丹波山について深く知ることができます。</li> <li>・食事は、とれたての新鮮な野菜や鹿肉などのジビエ料理を提供し、丹波山ならではの味覚を堪能していただけます。</li> <li>・村営温泉「のめこいの湯」で、ゆったりとくつろげます。</li> </ul>		
【企画協力(後援)機関・団体名等】	【主な役割】	【企画協力(後援)機関・団体名等】	【主な役割】
① 丹波山村	森林インストラクター派遣	⑤ かどや旅館	1日目昼食の提供
② 丹波山倶楽部	キャンプアテンド、シャワークライミングガイド、収穫体験指導、野菜の提供	⑥	
③ 東京都水道局水源管理事務所	ダムや水源に関するパンフレットの提供	⑦	
④ 木下ファミリーキャンプ場	キャンプ場の提供	⑧	
【特記事項】	下流域の人たちに自然豊かな上流域の魅力を知ってもらい、リピーターを作ることで地域の観光業への波及効果を期待する。小学4年生の水についての学習と絡め、川の環境保全を実体験として学ぶことができるよう、下流域の教育機関と連携をすすめる予定。東京都水道局水源管理事務所に協力を依頼し、専門知識をわかりやすくレクチャーしてもらう予定。		
【催行実績】	有		

【 行 程 表 】

<p>1日目</p>	<p>【午前】 奥多摩駅集合。路線バスにて小河内ダムへ。到着後、弁当昼食。</p> <p>【午後】 ダムと「水と緑のふれあい館」を見学。水源涵養林についての基礎知識を学ぶ。 バスにて留浦の浮橋へ。湖の水温を計測。 バスにて丹波山村へ。到着後、野菜の収穫体験。 宿泊施設に移動。自由時間に村営温泉へ。</p> <p>【夕刻】 収穫した野菜と鹿肉など地元の食材を使った夕食を全員で作る。 食後は自由時間。ナイトハイクや星空観察など。</p>
<p>2日目</p>	<p>【午前】 朝食後、荷物整理 丹波山倶楽部へ移動し、シャワークライミングへ。 終了後、着替えて昼食。</p> <p>【午後】 森林インストラクターによる解説付きのグリーンロード散策 終了後、解散</p>

【 主な観光ポイント（観光地・観光箇所の歴史、由来、土産品など） 】

【 ポイント1 】	【 ポイント2 】	【 ポイント3 】
		
<p>【小河内ダム】 「奥多摩水と緑のふれあい館」で、水源涵養林についての展示を見学します。ダムの美しい風景を眺めながらのランチタイムもおすすめポイントのひとつです。</p>	<p>【留浦浮き橋】 湖面に浮いた留浦（とずら）の浮き橋では、湖が間近に見られます。ダムの上流、川との境目あたりに位置し、ダムと川との違いを観察することができます。</p>	<p>【丹波山村での収穫体験】 村内の畑は、川を汚さないよう農薬を使わない農業を行っているので、野菜をそのまま食べても安心です。とれたての野菜のおいしさを存分に味わうことができます。</p>
【 ポイント4 】	【 ポイント5 】	【 ポイント6 】
		
<p>【丹波川のシャワークライミング】 ウエットスーツやヘルメット、ライフジャケットを身につけて、源流の川を上っていきます。途中で野生生物の痕跡を見つけたり、溪流を泳いで渡ったり、飛び込んだりと、アドベンチャラスな気分を楽しめます。渓谷の両サイドから茂る緑のトンネルの中を、のんびり流れて下るひときは究極のリラクゼーションタイムです。</p>	<p>【グリーンロードのトレッキング】 森林インストラクターと一緒に、村内のグリーンロードと名付けられた遊歩道を歩きます。さまざまな植生、人の手が入った森林とそうでない森林の違い、自然観察や森林保全についての解説を聞きながら、自然と親しむことができます。</p>	<p>【木下ファミリーキャンプ場】 丹波川沿いのプライベート感あふれるキャンプ場です。グループだけの貸し切りで、ゆったり過ごせます。テントやタープ、シュラフなども用意します。</p>